

＜閑上地区津波避難計画・避難誘導サイン計画について＞

290919 復興区画整理課

○目指すべきところ

災害から住民と来訪者の命を守るため、住民と共同で津波避難について検討し、避難計画案及び避難誘導サイン計画案（以下「計画案」という。）を策定する。検討結果は、将来作成する「閑上地区防災マニュアル」に反映する。

1 （仮称）閑上地区津波避難を考える会

(1) 役割

新しい閑上地区の津波避難計画を策定するとともに、市の避難誘導サイン計画案について検討し、提案を行う。

(2) 構成員

閑上地区まちづくり協議会、行政区長、町内会長、閑上小中学校PTA、ゆりあげ港朝市、水産加工組合、漁協、ふらむ名取、ゆりあげかもめ、消防団閑上分団、閑上小中学校、公民館、仙台高等専門学校、東北大学災害科学国際研究所

※ 円滑な検討のため世話役会（まちづくり協議会・PTA、漁協、ふらむ名取、ゆりあげかもめから1名）を置く。

(3) 会議 10～12月（全5回）

会議 平日（19時～20時） 4回

避難図上訓練 休日 1回

(4) 成果物

閑上地区津波避難計画は、参加団体のホームページ等で公表する。

2 閑上地区避難誘導サイン計画策定委員会

(1) 役割

津波避難を考える会の提案を参考に避難誘導サイン計画案を作成する。

(2) 構成員 調整中

(3) 会議 10～12月

※ 市では、策定した避難誘導サイン計画をもとに、1月に復興交付金の予算要求を行う。

3 ワークショップの流れ

第1回) 基調講演、事業及びスケジュール・まちづくりの説明

第2回) 災害時の対応①/避難誘導施設について (意見交換)

第3回) 災害時の対応②/避難誘導施設について (素案)

第4回) ワークショップ/避難誘導施設について (修正案)

第5回) まとめ /避難誘導施設について (最終案)

4 スケジュール 9/14 世話役会で決定

世話役会	ワークショップ	備考
第1回 7/26 (木)		
第2回 9/14(木)	第1回 10/5 (木)	
第3回 10/12 (木)	第2回 10/19 (月)	
第4回 11/1 (水)	第3回 11/6 (月)	
第5回 11/13 (月)	第4回 12/2 (土)	
第6回 12/11 (月)	第5回 12/15 (金)	